

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和2年 2月 29日

事業所名：放課後等デイサービスかのん

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	個別に対応できるスペースやコミュニケーション活動、療育プログラム実施に十分なスペースが確保できている。	はい 14 どちらともいえない 5 確保されていると思う	・現状を踏まえたうえで、学習スペースの確保を工夫して整えたい
	2 職員の適切な配置	・指定を満たす基準となっている	はい 15 どちらともいえない 1 わからない 3 ・職員配置数などの基準がわからない ・適切だと思う	・今後も引き続き基準を順守し、適正な人員の配置をしていく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・当日のタイムスケジュールや予定、施設内での決まり事など、絵や文字で伝わるように努めている。	はい 13 どちらともいえない 1 わからない 5 ・施設内を見ることがないので、わからない ・適切だと思う	・表示物の大きさや視覚的にも目立つように更に創意工夫をしていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・おもちゃ、絵本など整理し、床空間を広くするなど動きやすくできる限りの広さを確保している。	はい 13 どちらともいえない 2 わからない 2 ・心地よく活動に合わせた空間になっている。	・使う頻度の少ない備品は別部屋などに収納するようにして、活動しやすいように努めていく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・昨年よりPDCAサイクルについての検討をしている。目標の設定が難しくまで実施には至っていないが、ミーティングの機会を増やして積極的に情報の共有をしている。		・業務改善にかかわるPDCAサイクルについては次年度の課題として捉えている。具体的な目標の設定と評価の在り方を研究しながら進めていきたい
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・第三者評価は実施していない。		・他の事業所などの取り組みを研究し模索していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・毎月1回はスタッフ企画による研修会を行っている。今年は市内事業者との合同研修会も新たに始まり、各スタッフのスキルアップにつなげている		・行政関係の行う研修会や講演会に積極的に参加するなどして、専門的な知見を得るよう、引き続き研修会を行っていく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・保護者、相談員との担当者会議をもとに、直接利用者の支援にあたる職員と協議し、児童発達支援員が計画を作成している。	はい 18 どちらともいえない 1	・引き続き利用者の状況を客観的に見ながら慎重に支援計画に反映していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別支援計画にて、集団活動にも触れてはいるが、それぞれのメニュー構成など具体的には計画されていない。	はい 19	・個別支援計画の下部計画として、具体的な短期計画に取り組んでいく
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・個別支援計画にて、集団活動にも触れてはいるが、それぞれのメニュー構成など具体的には計画されていない。	はい 19	・個別支援計画の下部計画として、具体的な短期計画に取り組んでいく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 （続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・子どもの特性に合わせ、支援計画に基づいて行っている。	はい 19	・支援計画の目標を数値化できれば数値化していきたい
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	・スタッフで協議しながら計画をしている。	はい 18 どちらともいえない 1 ・夏休みの長期休暇では、毎日様々なイベントをして工夫されてます。	・継続して計画立案していく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・工作、クッキング、外出、体験等様々なプログラムを計画し、その都度利用者支援を行っている。		・従来に合わせてさらに、交流イベントなど地域参加等のイベントを計画していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・室内でのメニュー、室外でのメニュー等固定化しないように努めている。		・他の事業所との連携なども考えながら、固定化しないようにしていく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・毎日、前日の様子、当日の予定を開所前にミーティングを行っている。		・引き続きミーティングを行うとともに休日スタッフには「申し合わせ帳」にて情報の共有化を進めていく
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・支援終了後は、送迎等の関係から行われていない。		・開所前のミーティングにおける情報をできるだけ詳細に行うようにして共有化を図っていく
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・連絡帳について正確に記入している		・連絡帳に記入する際に、具体的に詳細にわたり記入するように徹底していきたい
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月に1回実施している		・関係法令を遵守して、モニタリングを実施し、見直しを行っていく	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	・管理者、児発管が相談員とともに行っている。	・引き続き行っていく	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・現在の利用者の通学している学校との連携は進めているが、保育所、幼児センター、こども園との連携はできていない	・相談員と連携しながら情報の共有をしていく	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	・当事業所の管理している障害福祉サービス事業へは情報提供をおこなっているが、他への提供はあまりされていない。	・保護者の理解を得ながら、個人情報に配慮しながら必要な情報の提供を行っていく。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・今年度、社会福祉協議会を中心に放デイ事業者の連合の研修会をおこなった。	・行政機関等を通じて行われる研修には積極的に参加していく	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・イベント提案なり企画等挙がってはくるが、実際的な取り組みにはいたっていない。	はい3 どちらともいえない 1 いいえ 4 わからない11 ・あまりおこなわれていない。	・具体的計画を立て、取り組めるよう努めていく
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・出張所においては近隣の方の招待をおこなっているが、全体的にはほとんどない。		・障害理解の為にも年間に数回の開催を検討していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・重要事項説明書と支援計画については説明を行っている。 ・重要事項説明書に給付単価の記載がされていない	はい18 どちらともいえない 1 ・丁寧に説明いただいた	・不十分なところがあれば改善していく、十分な説明にしていく ・重要事項説明書を改正していく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・連絡帳など活用して、随時行っている。	はい18 どちらともいえない 1	・引き続き丁寧な説明に努めていく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・個別に相談があれば話し合いをする程度でペアレント・トレーニングとはなっていない	はい 5 どちらともいえない 1 いいえ 3 わからない 10 ・丁寧に説明いただいた	・専門家を招聘し、保護者向けの研修会をするなど企画していく
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・送迎時等にできるだけコミュニケーションをとり、近況の状況など不定期だが話している。	はい 18 どちらともいえない 1 ・口頭や連絡帳で出来ていると思う	・引き続き連携しながら行っていく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・不定期に会話の中で話している	はい 15 どちらともいえない 2 いいえ 1 わからない 1	・具体的な対応に取り組んでいく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・保護者参加のイベントを2回ほど開催できた	はい 4 どちらともいえない 3 いいえ 7 わからない 5 ・夏休みや土曜日などに保護者も参加するイベントが開催されていた	・告知の方法や参加意欲の向上を図りながら年間2～4回程度は企画していく
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・今年度は虐待マニュアルを作成した。	はい 9 どちらともいえない 1 わからない 9 ・対応している	・今後も丁寧に説明していく
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・連絡帳で行っている	はい19 ・日誌等でされている	・できるだけ簡素に意思疎通を気軽にできるための環境整備をしていく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・お便り、フェイスブック、インスタグラム等保護者の了解を得て、公開し、その都度更新している	はい 17 どちらともいえない 1 わからない 1 ・フェイスブックやお便り等でとても分かりやすく発信している	・SNSによる発信は、施設内の様子を保護者に伝えるものとして盛んに更新していく
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	・個人情報同意書並びに撮影公開の承諾書に基づいて対応している	はい 15 どちらともいえない 2 わからない 10 ・十分に注意されている	・引き続き十分に注意をしながら対応していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・重要事項説明書に記載されている。	はい 10 どちらともいえない 2 いいえ 1 わからない 6	・それぞれのマニュアルを次年度中に策定し、保護者、スタッフ、関係行政機関等に周知していく
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・防火管理者の消防計画に基づいた避難訓練を行っている。	はい 3 いいえ 1 わからない 15	・地域防災計画をもとにして、火災だけでなく、台風等の災害時の対応について訓練をしていく
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・虐待防止マニュアルを作成し、スタッフ研修を射おこなった。		・研修計画をつくり、虐待防止の研修、発生防止の取り組みを進めていく
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・身体拘束は一切行っていない		・従来通り
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・該当児童についてはスタッフ同士連携をし、対応している		・今まで通り十分な注意をしていく
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・ヒヤリハット事例集を作り、スタッフに周知している		・引き続き対応していく